歩 行 車 「エボリューション ウォーカー PS」

取扱説明書

対人賠償責任保険付
製 品 安 全 協 会

安全性を重視した SG マーク付きの製品です。

財団法人製品安全協会が安全な製品として必要な基準作りをし、
その基準に適合した商品にのみこのマークを表示しています。

ご使用になる前に必ずお読みください。またこの取扱説明書は大切に保管してください。

⚠ 警　告

- ご使用前は各部を点検し、特に左右両輪にハンドブレーキが確実に効くかどうか、必ず確認してください。また、パーキングブレーキのかかり具合と解除機能を必ず確かめてください。（4 ページ参照）パーキングブレーキが効かない、ゆるい場合は使用をただちに中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。
  また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 本製品は車椅子ではありません。人を乗せたままで移動しないでください。
- 座席の上に乗って立ち上がらないでください。また、バスケット内に乳幼児を乗せたり、座席に人を乗せたまま移動しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 使用される場所に十分注意してください。
  凹凸、車道と歩道、踏み切り、エレベーターの出入り口などの段差や溝、エスカレーター、坂道および表面が滑りやすいところで使用される時は特にご注意ください。また、交通量の多いところ、混雑しているところでも十分注意してください。
- 夜間および急勾配の坂道、また、傾斜地（車体が斜めになっての走行）では大変危険ですから使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 歩行時は必ず両手でハンドルグリップを握ってご使用ください。ハンドルグリップ以外の部分（例えば背もたれ）を持って歩行しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。
- 片方のハンドル部分に極端に荷重をかけると左右のバランスが崩れて転倒する恐れがありますので、十分注意してください。また、片方のブレーキだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒する恐れがあります。必ず両手でハンドブレーキをかけ、左右両輪に同時に同じ力をかけてご使用してください。
- バスケットには軽い小物のみを入れてください。過度の荷物は歩行中のバランスをくずします。転倒してケガをする恐れがあります。
- 最大使用者体重（100kg）を守ってご使用ください。

⚠ 安全上のご注意

ご使用になる前に

- 前脚と後脚が完全に開き、しっかりと固定されているかどうか確認してください。
- 各部のネジ類のゆるみがないか必ずチェックしてください。
- 組立および調節は２～４ページの内容に従って確実に行ってください。
- タイヤおよびブレーキの摩耗がないかを定期的に保守・点検し、必要に応じて交換等を行ってください。（お買い上げの販売店にご相談ください。）

この度は歩行車「エボリューション ウォーカー PS」をお買い上げ頂きありがとうございます。
正しくご使用頂き、お役にたちますようこの説明書をよくお読みください。

■各部の名称

①ハンドルグリップ
②ブレーキレバー
③クッション付き背もたれ
④ブレーキワイヤー
⑤座席
⑥バスケット
⑦キャスター
⑧ハンドルフック
⑨高さ調節ノブ／ボルト
⑩本体フレームパイプ

■セット内容

カートンを開けたら、以下のものが入っていることをご確認ください。

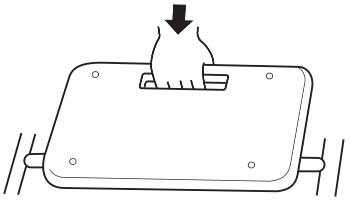
- 本体……………………………………………………（1 台）
  ブレーキワイヤーが接続されたままハンドルが外された状態で折りたたまれています。
- フレームリング…………………………………（2 個）
- 高さ調節ノブ／ボルト…………………………（2 組）

〈付属品〉

- クッション付き背もたれ（グリーン）…（1 個）
  ハンドルに取り付けられています。
- 座面クッション（グリーン）………………（1 個）
- バスケット…………………………………………（1 個）

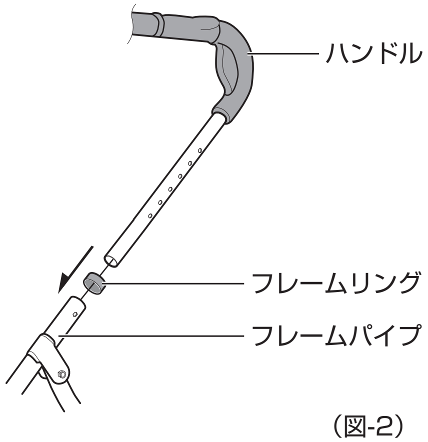
■組み立て方法

1 座席の取っ手に手を入れて座席を押し下げ前脚と後脚を完全に広げ固定します。（図-1）



（図-1）

2 左右の本体フレームパイプにフレームリングをはめて、ハンドルを挿入してください。（図-2）



（図-2）

3 左右のハンドルを使用者に適した位置に合わせます。本体フレームの高さ調節穴とハンドルパイプの穴とを合わせてください。（写真-1）

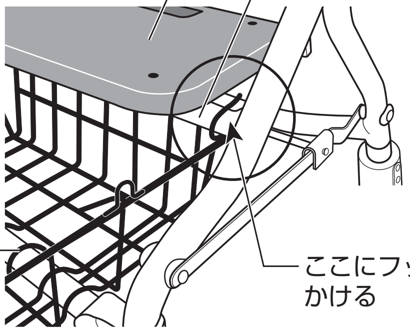
（写真-1）

4 同梱のボルトを高さ調節穴の内側から差し込み、外側から高さ調節ノブで時計まわりに回し、しっかりと締めつけます。（写真-2）

（注） ハンドルに高さ調節用の穴が 6 つ、2.5cm 間隔であいていますので、必ず左右の位置（高さ）を合わせてバランスをとってください。バランスがくずれると転倒してケガをする恐れがあります。

（写真-2）

5 バスケットに付いているフックを座席下の本体フレームにかけて固定します。（図-3）



（図-3）

6 座面クッションを座席に取り付けてください。（写真-3）

（写真-3）

7 4 つのキャスターがすべて地面に接していることを確かめてください。

（注） 確認は水平な地面で行ってください。

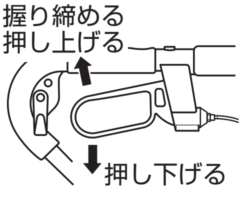
■ブレーキの操作および調整方法

ハンドブレーキの操作

自転車のハンドブレーキを使う要領で、ハンドルグリップとブレーキレバーを同時に握り締めるとブレーキがかかります。歩く時はブレーキレバーから手を放します。
ブレーキをかける時は、両手で左右同時にゆっくり適度に握ってください。（図-4）

パーキングブレーキの操作

左右両方のブレーキレバーを押し下げるとパーキングブレーキがかかります。パーキングブレーキを解除する時はハンドルとブレーキレバーをもう一度握り締めます。またはブレーキレバーを押し上げます。（図-4）



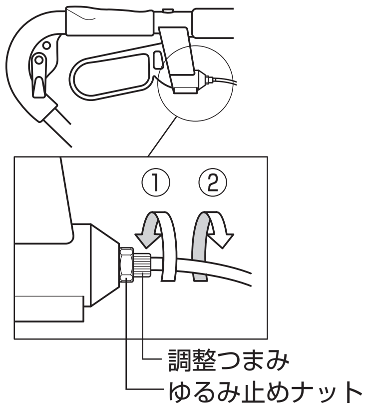
（図-4）

ハンドブレーキの調整

ブレーキの効き具合を確認してください。ブレーキの効き具合はブレーキレバーの前についている調整つまみを回して調整することができます。（図-5）

①時計まわり　　　ブレーキの効きをゆるめる
②反時計まわり　　ブレーキの効きを強くする

調整後、ゆるみ止めナットで固定してください。



（図-5）

■座席の使用方法

座席に座る場合は、まず左右のパーキングブレーキをかけ、動かないことを確認のうえ、ゆっくりと後ろ向きに腰掛けてください。

■本体の折りたたみ

①本体を折りたたむ時は、バスケットの中に入っているものを取り出してください。
②座席の取っ手を持ち、引き上げて前後の脚を閉じるようにして折りたたんでください。

対人賠償責任保険付
製品安全協会

SGマーク

製品安全協会が定めた認定基準に合格したことを示し、
万一製品の欠陥による人身事故が生じた場合、
賠償措置がとられます。

【商品仕様】 最大使用者体重 100kg

品　　名	エボリューション ウォーカー PS	寸　法	●高さ……74 ～ 83cm（2.5cm 間隔 6 段階の調節可） ●横幅……61cm ●奥行……67.5cm（バスケット含む） ●座面高……43cm ●座席サイズ……37.5 × 22cm ●キャスター径……20cm ●折りたたみ時幅……46cm（バスケット含む）
商品番号	117300		
重　　量	7.7kg（バスケット含む）		

商品改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

ご使用前のチェックリスト

安心してご使用頂くために、ご使用前にこの点検表にそって各部を点検し、修理等が必要な場合はお買い上げになった販売店にご相談ください。

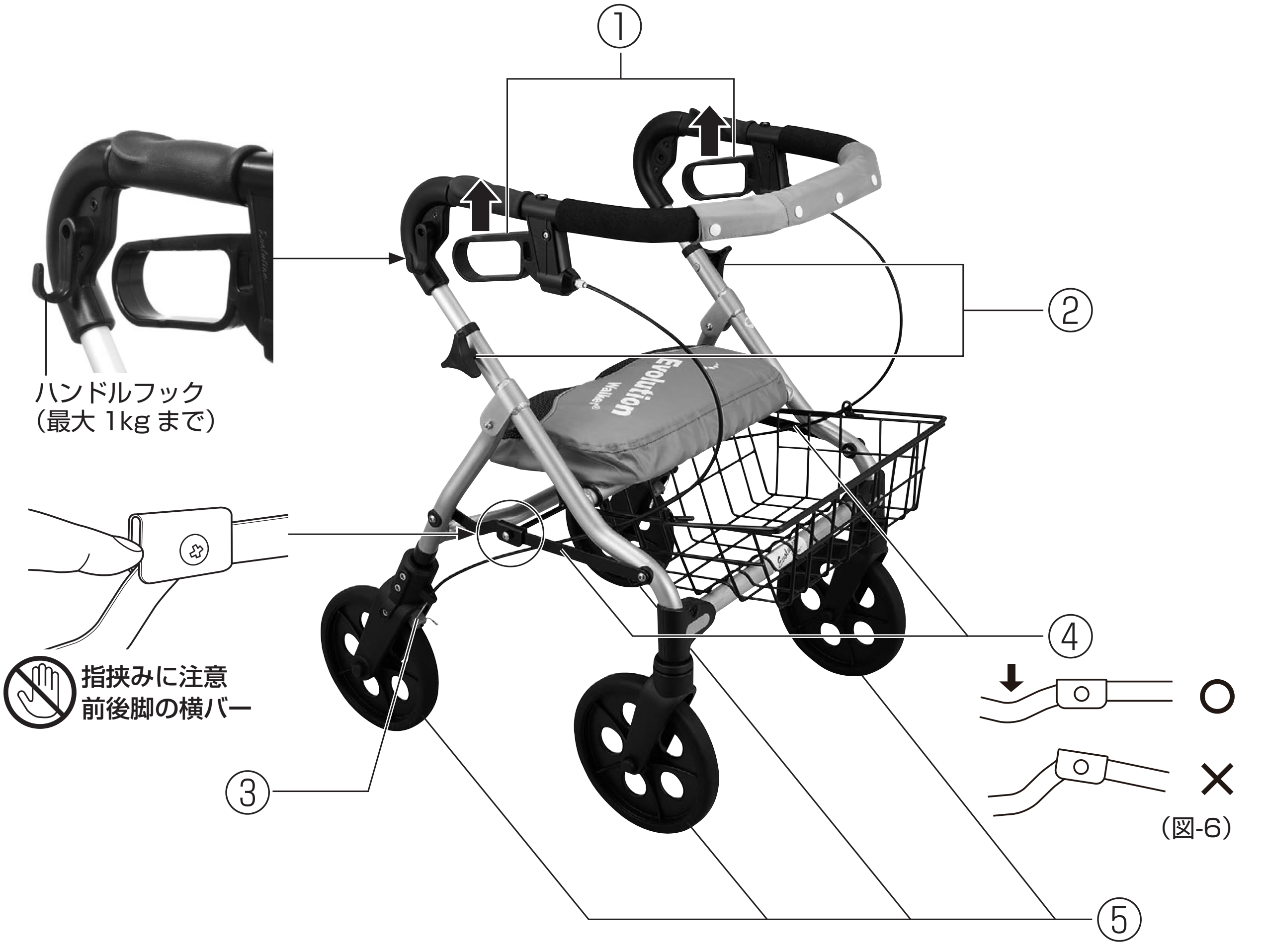
チェックリスト		
組み立て	組み立てや折りたたみがスムーズに出来るか	
ハンドル	ハンドルにゆるみやガタツキがないか	
	スムーズに操作することが出来るか	
	左右の高さは同じか	
ブレーキレバー	ハンドブレーキは左右ともに確実に効くか	
	パーキングブレーキは左右ともに確実に効くか	
	ブレーキワイヤーがゆるんでいないか	
各部のボルト	高さ調節ノブ／ボルトは確実に締め付けているか	
	各部のボルト、ナットにゆるみはないか	
	各部のボルト、ナットはなくなっていないか	
前後のキャスター	摩耗や亀裂はないか	
	動作時にきしみ音や異常な音はしないか	

【お手入れのしかた】

- 本製品は清掃して清潔を保ってください。
- 適度にうすめた中性洗剤をスポンジかやわらかい布に含ませて汚れをきれいに拭き取ってください。
- 水で洗剤を流し、陰干しにするか、乾いた布できれいに拭き取ってください。
- タワシや磨き粉、研磨剤入りスポンジなどは使用しないでください。
（塗装がはげて、サビ、変色、劣化の原因となります。）
- シンナー、クレゾール塩素系洗剤などは使用しないでください。
（プラスチックが劣化または破損してケガの原因となることがあります。）
- 保管時は直射日光を避け、雨ざらしにしないでください。
（サビ、変色等各部の劣化の原因となることがあります。）

安全にご使用頂くために以下の事柄を再度確認してください。

- キャスターが水に濡れるとブレーキがすべり、停止しない場合があります。
  特に水たまりや、雨の日はご使用にならないでください。
- 折りたたんだ状態では自立しません。転倒する恐れがあるので十分ご注意ください。
- 特に小さいお子様がいるご家庭ではブレーキワイヤーが絡まったり、指・腕・頭などをはさんだりしないようご注意ください。



①ブレーキは必ず両手で左右同時に同じ力をかけてご使用ください。
片方のブレーキレバーだけを握ったり、握りが弱い場合、左右のバランスがくずれ不安定となり転倒してケガをする恐れがあります。

②高さ調節ノブは外側にくるように取り付けてください。また、確実に締めつけてあることを確認してください。

③ブレーキシューとキャスターのすき間はブレーキの効き具合を確かめながら調整してください。

④前脚と後脚を確実に開いてください。
矢印の方向に軽く押して横バー（左右とも）を水平にしてください。（図-6）

⑤キャスターの保護シートを必ず４つとも取り除いてください。取り忘れるとブレーキの効きが悪くなります。

メ　モ

歩行車保証書

持込修理

商品番号	117300	
お客様	ふりがな お名前　　　　　　　　様　☎	
	〒 ご住所	
取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より	本体1年間 （消耗部品・付属品は適用外）

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。記入のない場合は、お買い上げ販売店にお申し出ください。

ご転居、ご贈答品の場合は、お買い上げの販売店または弊社にご相談願います。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

竹虎ヒューマンケア®株式会社
東京都品川区南品川5-3-10ミヤデラビル3F
〒140-0004 TEL.03-5715-0300 FAX.03-5715-0311

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書･本体警告ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ）本書のご提示がない場合。
   （ロ）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （ハ）使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   （ニ）お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   （ホ）火災・公害および地震・雷・風水害その他天災地変などの、外部に原因がある故障・損傷。
   （ヘ）以下の消耗部品については無料修理の適用外です。
   - キャスター
   - ブレーキワイヤー
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

★保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買い上げの販売店または、弊社にお問い合わせください。

修理メモ

〈輸入・販売元〉

竹虎ヒューマンケア®株式会社
Taketora Human Care Co.,Ltd

福祉用具・生活支援用具　製造販売

東京　東京都品川区南品川5-3-10ミヤデラビル3F
〒140-0004 TEL.03-5715-0300 FAX.03-5715-0311

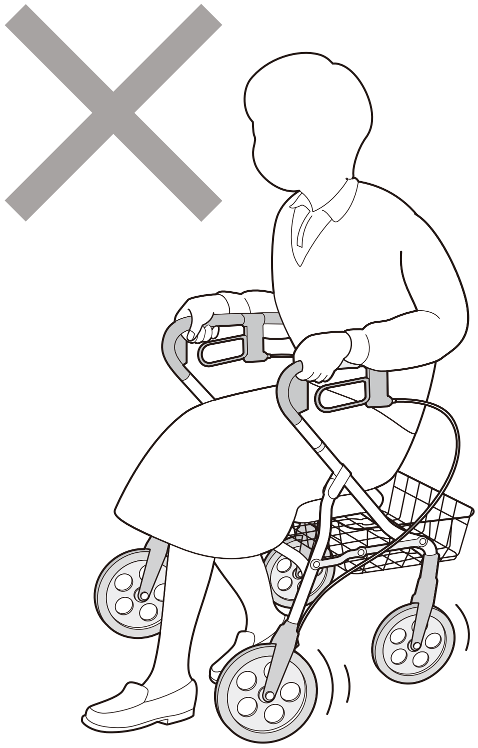
大阪　大阪府吹田市垂水町3-16-3江坂三昌ビル2F
〒564-0062 TEL.06-6386-7317 FAX.06-6386-7389

URL http://taketora-web.com/　E-mail takekaig@ceres.ocn.ne.jp

〈製造元〉Evolution Technologies Inc. Canada (Made in China)

JI-03

危ない使い方は絶対にしないでください。



車椅子のような使い方はしない。

■ 座席に座ったまま脚で漕ぐなどして移動しないでください。また、人を乗せたままで移動しないでください。

■ 座席を使用する場合は、必ずパーキングブレーキを左右両輪にかけてください。また、傾斜地では使用しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

■ 座席の上に乗って立ち上がらないでください。

背もたれにつかまって歩行しない。

■ 歩行時は必ずハンドルグリップを握ってご使用ください .

■ ハンドルグリップ以外の部分（例えば背もたれ）につかまって歩行しないでください。転倒してケガをする恐れがあります。